

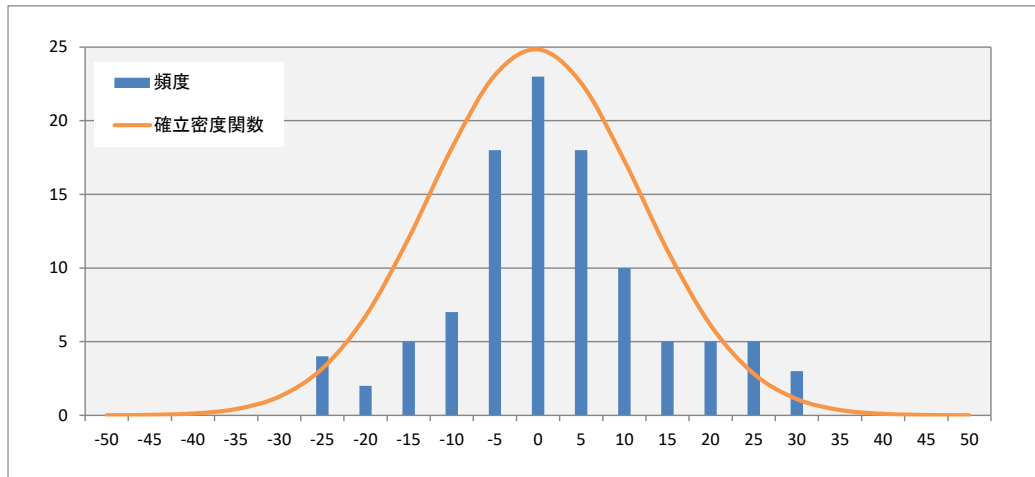
- 検証実施日 2022年3月8日～5月23日
- 実施者 村本建設株式会社
- 対象工種 橋脚／カルバート／場所打ち杭／SRC構造物／RC構造物
- 対象物体 壁／柱／梁／スラブ／フーチングを対象に、
のべ105箇所の特定制範囲（各箇所について鉄筋本数3～11本）で計測を実施

○計測方法

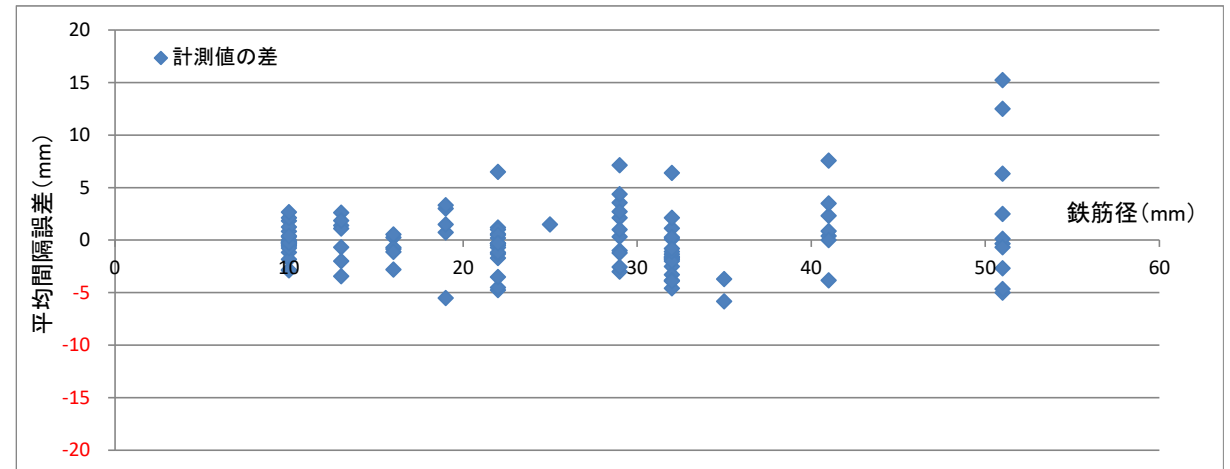
- ・上述の105箇所について、BAIASアプリで個々の鉄筋間隔を自動計測
- ・個々の鉄筋間隔について、スケール（従来手法）による実測を実施
- ・デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測の実施要領（案）に記載された精度検証方法に則り、BAIASによる計測値とスケールによる実測値について、上述の105箇所それぞれについて、平均間隔を比較

○計測結果

- ・D10～D51の計11種類の鉄筋について、平均間隔誤差（mm）を鉄筋径（φ、mm）で除した値は -28.9%～+29.9%となり、下図のとおり、規格値の±30%（±φは±100%に相当）に収まっていることが確認された。



平均間隔誤差のヒストグラム



鉄筋径別の平均間隔誤差